

- ▶第51回大学部会研究集会 <2面>
- ▶キリスト教学校展・フェア <〃>
- ▶関西地区カウンセリング研修会 <3面>
- ▶『百年史』通史編集委員会 <〃>
- ▶加盟学校統計 <〃>
- ▶キリスト教Q & A <4面>
- ▶報告と予定 <〃>
- ▶公募 <〃>

キリスト教学校教育

<http://www.k-doumei.or.jp/> E-mail info@k-doumei.or.jp

キリスト教学校教育同盟
〒169-0051 東京都新宿区西早稻田2-3-18-72
日本キリスト教会連盟
電話 03(3203)0361
FAX 03(3203)0362
理事長 久世 了丁
編集人 鈴木 齊
(毎月1回15日発行)

全国広報委員会 長崎で開催される

鎮西学院、長崎学院、活水学院を訪問

（金）院長の開会式のものとなり、二十九日（土）、全国広報委員会が長崎の地で開催された。長崎は厳しい残暑が続く中であったが、田中長、鐵口宗久宗教主事、山城順長嶺ウエスレヤン大学校長、國広報委員会は始まつた。礼拝に鎮西学院からは、東洋英和女学院（東洋英和女学院）をはじめ、白石雅子（宮城学院）、鈴木齊委員長（女子学院）、野間口カリン（青山学院）、阿部恩（頌栄保育学院）、高木總平（松山東雲園）、黒瀬真一郎（佐島女学院）、内村公春（九州学院）、森泰一郎（鎮西学院）の全国から九人の委員、事務局から花島光男主任、塩田尚史嘱託職員の総勢十二人が参加した。

九月二十八日、長崎県諫早市にある鎮西学院を会場に林田秀彦同学院理事長・

（金）ある活水中学校・高等学校を訪ね、神田道彦校長ら公立学校を中心の地方にて、つてキリスト教学校の運

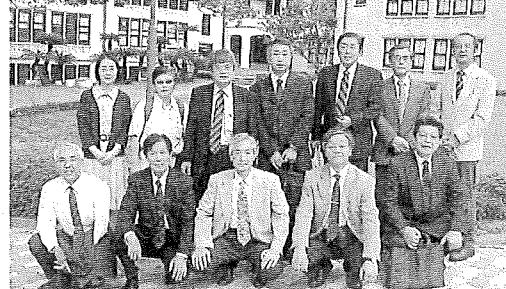
た。夕刻に長崎市内の興福寺で開催された長崎地域同盟代表者との懇談会には、鎮西学院准教授、長崎外国语大学池田学長、活水学院野々村昇院長、活水中高神田校長も参加された。席上、同盟機関紙についての意見が寄せられた。以下、簡単な意見が寄せられた。

九月二十九日は、会場を長崎市にある活水女子大学に移し、第二回の協議が持たれた。協議後に長崎市内を視察して全国広報委員会は、各地区地方にあるカリスマ数学機関紙について、教育行政を訪ね、そのう機会を得収穫であった。実をどのよ

う機会を得収穫であつて、西学院准教授は、長崎外国语大学池田学長、活水学院野々村昇院長、活水中高神田校長も参加された。席上、同盟機関紙についての意見が寄せられた。以下、簡単な意見が寄せられた。

九月二十九日は、会場を長崎市にある活水女子大学に移し、第二回の協議が持たれた。協議後に長崎市内を視察して全国広報委員会は、各地区地方にあるカリスマ数学機関紙について、教育行政を訪ね、そのう機会を得収穫であつて、西学院准教授は、長崎外国语大学池田学長、活水学院野々村昇院長、活水中高神田校長も参加された。席上、同盟機関紙についての意見が寄せられた。以下、簡単な意見が寄せられた。

九月二十九日は、会場を長崎市にある活水女子大学に移し、第二回の協議が持たれた。協議後に長崎市内を視察して全国広報委員会は、各地区地方にあるカリスマ数学機関紙について、教育行政を訪ね、そのう機会を得収穫であつて、西学院准教授は、長崎外国语大学池田学長、活水学院野々村昇院長、活水中高神田校長も参加された。席上、同盟機関紙についての意見が寄せられた。以下、簡単な意見が寄せられた。



職員を中心に読まれております。それをお教職員全体に広げるために、工夫が必要であることが確認された。そのためには、どのような紙面展開をするかが協議されました。紙面モニターの提案もなされた。

第二回協議では、厳しい経営環境を強調している地方の同盟校の現実を紙面にどのように取り上げるかが協議の中心となった。2008年6月号に座談会の形でこの問題を取り上げることになった。取り上げる地方の同盟校の選定委員もきめられた。また、加盟校対象のアンケート調査について、実務委員会で更に検討が続けられることにな

（長崎ウエス
長、同盟広報
ブル学院
2005年
加盟校
た中学校・高
全面建て替
し、竣工式典
(土)午前十
トリリストラム
ズホールで
正午からカブ

國立広報委員会	松山義則氏（元教育同盟 理事長、元同志社理事長）
いただいたこ	十月二十九日、銀座教文 館にて日本キリスト教文化 協会第三十八回表彰式でキ リスト教功労者として表彰 された。
感謝の意を表	
森泰一郎	
レヤン大学学 委員会委員)	
秋月徹氏（元教育同盟 総主事）	
五月に着工し 等学校舎の 工事が完成 が十月十三日 一時から同校 館内メアリー 懇親会が同日 テリアでそ 謹んで哀悼の意を表しま	十月十七日夜天。九十歳。 葬儀は十月二十日(土)午 前十一時より日本基督教団 洗足教会で執り行われた。 福岡女学院高等学校 長、東洋英和女学院小学校部 部長、活水小学校・高等学 校校長を歴任し、1985 年から1993年まで教育 同窓総主事を務められた。

キリスト教学校はキリスト教を建学の基礎に据えている。といっても、それぞれ特有の香りをもっている。その香りの中では学校生活を送れば、そのままの香りを身につけて卒業していく。聖書ではキリストを知る知識の香り(コリント2章14節)といっているから、キリスト教学校はそれぞれの学校で生徒に神様に喜ばれる香りを身につけて卒業するより教育しなければならない。(このことを言い換えれば、キリスト教学校は青少年に人格教育を聖書によって行つ学校であるといえる。いままで常識的には人格教育を評価できなかつたが、キリスト教学校を知る知識から出る香りをどうだけ身につけ、どれだけそれが有効かつ能率的に学ぶ、また生徒に教えたのかの評価は可能と思つ。

世俗に溺れず



津田一路

て感激していた。これらの卒業生を見てキリスト教学校として高い評価を与えてよいと思つ。

教師が彼らであつて、戦時中、國を擧げて軍國主義に向かっていた時、キリストを知る知識の香りを受けて過じて、教師になつた人達だつた。教育の成否は教師によつて決まるとは眞美である。太平

た日本のキリスト教会、キリスト学校が後継者養成のため何をしたか問わねばならぬ。い。
員) 横須賀学院院長、同盟評議會

議なたリの体とその体を成り立つてゐる多くの部分の間関係のように、切つてもれないので一つの命としてつながりを持つてゐる者同士である」との事実に目を向かせますとしています。

いと共に生きる社会を作り出すことの大切さを痛感します。たゞ小さな声であつても、全ての人に注がれています。神の愛を叫び続けるものであり続けたいと願っています。

いだしたのは周知のことである。(一)で養成された英語教師が教育者としてよい活躍をしたといわれる。

戦前、日本のミッションスクールでは高邁な人格をもつ宣教師が教鞭をとり生徒、学生によい人格的影響を与えた。彼らから感化を受けた生徒、学生はそれがキリストを知る知識から発する香りであると理解していた。太平洋戦争後、日本の教育界が軍国主義から民主主義に転換して大混亂を起こしていた中で生徒達に大きな感銘を与えて、自信をもって指導することができた。

現在、キリスト教学校でリスト 教育を支える人材足が唱えられている。本来教会、キリスト教学校から続縕者が出てなければならない。今、少數者になつたクリスチヤン教師が責任を感じて働くはいるが、信教の自由を

は、すべての部分が共に
され、一つの部分が尊ばれ
れば、すべての部分が尊
ばれるのです」
（「コント12・26

苦はまることでしょつか。家族や学校、会社や地域社会など多くの人間の組織や団体に当たはめて考えるのは無理があるでしようか。今、私たちの社会はあらゆるレベルにおいて競争して勝利者となることが求められているように思いますが、自分の存在意義・価値を確認するためにです。どうやら誰もが人間であることを認めていますが、それが何よりも大切なことなのです。

生き抜いていくことがとても難いなるからです。自分にとって不利な状況になるからです。

私たちキリスト教学校はどんな人間を育てようとしているのでしょうか。あるいはこれまでどのような人間を育ててきたのでしょうか。この世にあってはこの世の評価は無視できません。しかしながらいまでは本当に日本の将来は丈夫だうかと考える人は少なくないと思います。弱さを隠さず受け入れあって、お互いの存在を喜び合

主題 幅広く深く学ぼうキリスト教学校の意味

歴史と伝統を礎に——北国・みちのくのキリスト教学校

講演 —宮城学院の一二〇年を顧みて— 教会及び教育法制とキリスト教学校

教会及び教育法制とキリスト教学校 —宮城学院の一〇〇年を顧みて—

宮城学院学院長 深谷 松男



たから（この点、東北学園と異なる）、その教育はば全面的に女性教員の指導により行われ、財政的もミッションがすべて支えた。校地取得、校舎建築全般後の校舎再建と度重なる増築（戦後の再建も同じ）はもとより、生徒確実のための多くの寄付金の

ーションの女性宣教師E・R・ブールボーを校長として宮城県に提出し、仙台にてミッションとの関係についても、当初押川初めの女子高等教養機関として認可された。しかし規定された面が大きいとして認められず、折衝の結果、「基督教書院」へ再び基督教教育とされることが認められた。ただし、宮城女学校は女子のための学校であつて、その教育の方針を「聖云道力」と指導力によって形成されたものであったからである。ただ、宮城女学校は女子のための学校であつ



講演 II

内村鑑三と新渡戸稻造の教育観

立教大学名誉教授 鈴木 範久

3 語つた言葉

開催される

・四日(土)の二日

銀間

る学校で教育にいたずさわりました。生徒の回想から拾つて、内村では、「偽君子となる内村では、「偽君子となる意味の教育者があつた」だしな」(水産伝習所)、「学業を失職とせよ」(泰西学館)、「世界的視野を持つ」(熊本英学校)などのほか、「独立」「勤労」の強調がありました。新渡戸では「学問より美行」(北鳴学校)、「良い意味の個人主義」(一高)などのほか、広い教養、人格とともに社会性への説かれました。せんべいを

りますが、やはり、もっともぴったりするのは、同じく内村では、「偽君子となる意味の教育者があつた」だしな」(水産伝習所)、「学業を失職とせよ」(泰西学館)、「世界的視野を持つ」(熊本英学校)などのほか、「独立」「勤労」の強調があつた。新渡戸では「学問より美行」(北鳴学校)、「良い意味の個人主義」(一高)などのほか、広い教養、人格とともに社会性への説かれました。せんべいを

は独立精神の強調が一人には際立つてゐることです。とかく「群れること」を好み日本社会では、それがキリスト教界もふくめて最大の課題とみたためかもしれません。第二に、教養教育の重視です。現代では、キリスト教主義学校でも職業的専門教育機関化する傾向がみられます。やはりキリスト教軸とした教養教育の再認識と確立が顧みられてよいでしょう。

他者の心を聞く感性を

カウンセリング研究会
第49回夏期合宿研修会

期日＝八月十六～二十日
会場＝民宿やまじゅう

(長野県大町市美麻
十三校から二十三名參)

今回はじめてこの研修に参加したのは、カウン

リンクには多少の興味も
ありましたし、教師になつ

約二十年、それなりの知識と経験も積んだつもりで

対応できる自信があります。

識、経験だけですべての

ではありませんでした。

ノセリングについて知識

卷之三



じの研修のテーマは、仲間の心を聞く感性を身につけるというものです。ですが、まずは自分自身を見つめるところからスタートしました。今から思えば、最初の自己紹介の際、畳の部屋に輪になつて「なぜ」と来たのか話をしてください」と問い合わせられたことが自分自身に対する最初の問いかけでした。そこから一枚一枚殻を取り除いて、

思われ無いでし
えました。
カウンセリン
を学校教育の現
ための一つの指
た思いがしまし

加盟校(102法人)統計(2007年5月1日現在)

上 学生・生徒・児童数 下 教員・専任職員数

(单位·人)

種別・ケーレト		校数	設置	女	男	計	総合計			
							女	男	合計	
大 学	共学校	55	38	77,512	96,837	174,349	126,510	103,271	229,781	
	女子大学		17	41,167		41,167				
	大学通信制課程		2	613	366	979				
	大学院		40	3,777	4,600	8,377				
	専門職大学院		7	601	1,457	2,058				
	短期大学部		7	2,840	11	2,851				
短大 期学	共学校	21	14	4,723	479	5,202	9,928	479	10,407	
	女子校		7	5,205		5,205				
短期大学・大学短期大学部合計				28	12,768	490	13,258			
専門・各種学校		9					706	557	1,263	
高 校	共学校	88	44	18,835	17,906	36,741	40,253	24,805	65,058	
	女子校		38	20,925		20,925				
	男子校		6		6,368	6,368				
	定時制・通信制		1	3	493	531				
中 学	共学校	70	28	5,482	5,423	10,905	21,529	8,933	30,462	
	女子校		36	16,047		16,047				
	男子校		6		3,510	3,510				
高校・中学合計				61,782	33,738	95,520				
小 学 校	共学校	21	18	3,071	2,610	5,681	3,978	3,329	7,307	
	女子校		2	907		907				
	男子校		1		719	719				
総合計		265					202,904	141,374	344,278	

種別・グレード		<教員数>					<専任職員数>		
		女	男	小計		合計	女	男	合計
				専任	非常勤				
法人							722	446	1,168
大学	専任	1,647	5,074	6,721		19,798	1,953	1,974	3,927
	非常勤	4,786	8,291		13,077				
短大 期学	専任	291	308	599		2,222			
	非常勤	887	736		1,623				
専各 門種	専任	40	48	88		460	5	21	26
	非常勤	168	204		372				
高中 校学	専任	1,915	3,105	5,020		8,089	299	389	688
	非常勤	1,850	1,219		3,069				
小学校	専任	198	220	418		564	19	38	57
	非常勤	98	48		146				
総合計		11,880	19,253	12,846	18,287	31,133	2,998	2,868	5,866

註) 法人本部と各グレードで兼任あり

講演を通して、カウンセリングマインドをどのように学校運営に生かし、また労働されたかお聞きします。

破つていよいよ内側に視点を向けていったと思いま
す。各プログラムだけでな
く、その後のフリーな時間、
他の校の先生方と話をし、悩
みや問題を共有する時間が
たっぷりありました。参加
したお一人お一人が家族に
変化があるためかもしませ
ん。話すことによって、自分
は解決されず、次々に問題

『キリスト教学校教育同盟百年史』
第3回通史編集委員会

か、大森秀子、神
檜山ルイ、鈴木美恵
高瀬幸惠、辻直人
の研究員、花島
開主事、また東京
助教の國原美佐子
し、総勢二十名で
2001年に
『百年史』(編纂委
会が開催さ
了理事長は
七日、明治
ヤンパスの
三回『ギリ
2005年の
「通史編纂委
〔資料編纂委
会長は
出村彰、土
也、鵜川馨
編纂委員会は
問と天西晴
のそれぞれの担当
員長、博松
間報告を聞き、
討が行われた。

編は戦前・戦中期に分ける。第二編は戦後から現在まで、八年代まで八章と題する。第三編は「ヨーロッパから現代まで」へと通じて、それぞれ二章と題する。修正の趣旨が説明される。時エキコムニズムの活動が報じられ、学生を受け入れた教育同盟とのおもなういふべきものである。

校 講義が主で、戦後編前半では、主に地元の教員による講義が行われた。また、聖書ラム編成後、ナ

本田栄一
徳美林中学校・高等学校
氏、「百年史」編纂委員会
題になつた。現代編で題材になつた方々とのインタビューの内容が紹介された。
目次案の説明があり、
教育同盟と深いかかわりがあつた方々とのインタビューのほか、「百年史」を書くにあたつて、キリスト教教育に関する関心・関係についても見えていた。
このように、徳美林中学校・高等学校の歴史を学ぶうえで、この「百年史」は非常に有用な参考書である。

